

平成26年10月10日

会 員 各 位

中国地質調査業協会島根県支部  
支 部 長 山 崎 薫

(一社)斜面防災対策技術協会中国支部  
島根県部会長 山 崎 薫

(一社)全国さく井協会中国支部  
島根県部会長 山 崎 薫

「これからの設計・施工に関する研修会」開催について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、近年の全国の局地的ゲリラ豪雨により甚大な被害が発生しており、公共事業がいかに大切かが問われている現状におきまして、中国地質調査業協会島根県支部、斜面防災対策技術協会中国支部島根県部会、全国さく井協会中国支部島根県部会、地盤工学会中国支部の4団体共催により標記の研修会を開催することと致しました。

有意義な講演を頂けるものと思っておりますので、多くの方のご参加をお願いいたく存じます。

つきましては、参加申込書にてファックスにより期日までにお申し込み頂きたく、宜しくお願ひ申し上げます。

敬具

記

一. 日 時 平成26年11月19日(水) 8:55~16:40

一. 場 所 協同組合島根県土質技術研究センター 大会議室  
(松江市北陵町41番地)

一. 内 容 ※別紙「講演プログラム」をご参照ください。

一. 定 員 60名

一. 参 加 費 無料

一. 主 催 中国地質調査業協会島根県支部  
(一社)斜面防災対策技術協会中国支部島根県部会  
(一社)全国さく井協会中国支部島根県部会  
(公社)地盤工学会中国支部

一. 申 込 先 中国地質調査業協会島根県支部 事務局  
TEL:0852-21-5663 FAX:0852-21-8986

一. 申込期限 平成26年11月7日(金)

※当研修会はCPDプログラム(地盤工学会)に登録予定です(6.5単位)。

以上

中国地質調査業協会島根県支部 事務局 行 (FAX 0852-21-8986)

「これからの設計・施工に関する研修会」参加申し込み

会 社 名			
電 話 番 号			
所 属 部 課 ・ 役 職	氏 名		

## 講演プログラム

8 : 5 5 開会挨拶

9 : 0 0 ~ 1 1 : 0 0 インフラ整備情報化研究会

1. 演題「インフラ整備の考え方」  
講師 谷本 親伯氏（大阪大学名誉教授、インフラ整備情報化研究会会長）
2. 演題「地質調査最先端(ハイブリッドボーリング・モバイルマシン)」  
講師 武田 伸二氏（インフラ整備情報化研究会会員）
3. 演題「道路土砂災害に対する新しいモニタリング方法の実例」  
講師 小泉 圭吾氏（大阪大学大学院工学研究科地球総合工学助教）

1 0 : 5 0 ~ 1 1 : 0 0 質疑応答

1 1 : 0 0 ~ 1 4 : 0 0 ネジを巻く会 (12:00~13:00 昼休み)

1. 演題「J F E ネジール(地すべり抑止杭用継ぎ手)」  
講師 森 玄氏（J F E スチール(株)）
2. 演題「J F E 建材の砂防技術について」  
講師 山口 聖勝(やまぐちまさかつ)氏（J F E 建材(株)）
3. 演題「リバーブリッジ(鋼・コンクリート合成床版橋)」  
講師 米倉 真一氏（J F E エンジニアリング(株) 橋梁事業部営業部開発営業室）
4. 演題「補強土壁工法の設計・施工マニュアルの改訂について」  
講師 木村 隆志氏（J F E 商事テールワン(株) 西部技術部長）

1 3 : 5 0 ~ 1 4 : 0 0 質疑応答

1 4 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0 柔構造物工法研究会

1. 演題「柔構造物工法について」  
講師 田畑 茂清氏（柔構造物工法研究会会長・砂防フロンティア研究所所長、  
元建設省砂防部長・砂防フロンティア整備推進機構理事長）
2. 演題「リングネット吸収柵工法・インパクトバリア工法から斜面構造物の点検、  
維持管理について」  
講師 木村 佳嗣氏（柔構造物工法研究会技術委員）

1 6 : 2 0 ~ 1 6 : 3 0 質疑応答

1 6 : 3 5 閉会の挨拶